

AUDIT (各設問の1~5点のセルに○をつけた後に合計点を算出してください)

		1点	2点	3点	4点	5点
1	アルコール飲料をどのくらいの頻度で飲みますか?	飲まない	月に1回以下	月に2~4回	週に2~3回	週に4回以上
2	飲酒する時は、通常どのくらいの量を飲みますか? (※次ページ換算表参照)	日本酒1合以下 ビール500ml以下	日本酒2合程度 ビール1000ml程度	日本酒3合程度 ビール1500ml程度	日本酒4合程度 ビール2000ml程度	日本酒5合以上 ビール2500ml程度
3	一度に日本酒3合(ビール1500ml)以上飲酒することが、どのくらいの頻度でありますか?	ない	月に1回未満	月に1回	週に1回	ほとんど毎日
4	過去1年間に、飲み始めると止められなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない	月に1回未満	月に1回	週に1回	ほとんど毎日
5	過去1年間に、普通だとして行えることを飲酒していたためにできなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない	月に1回未満	月に1回	週に1回	ほとんど毎日
6	過去1年間に、深酒の翌朝体調を整えるために、迎え酒をしたことがどのくらいの頻度でありましたか?	ない	月に1回未満	月に1回	週に1回	ほとんど毎日
7	過去1年間に、飲酒後に罪悪感や自責の念にかられたことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない	月に1回未満	月に1回	週に1回	ほとんど毎日
8	過去1年間に、飲酒のため前後の出来事を思い出せなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか?	ない	月に1回未満	月に1回	週に1回	ほとんど毎日
9	あなたの飲酒のために、あなた自身か他の誰かがけがをしたことがありますか?	ない	月に1回未満	あるが 過去1年間にはない	/	過去1年間にあった
10	肉親や親戚、友人、医師、あるいは健康管理に携わる人が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒量を減らすように勧めたりしたことがありますか?	ない	月に1回未満	あるが 過去1年間にはない		過去1年間にあった

**合計 点**

# アルコール単位換算表

(AUDIT2 番目の項目の単位の換算について)

以下は日本酒 1 合と同等のアルコール量です

ビール 1 杯 (500ml)

グラスワイン小 2 杯 (200ml)

ウイスキーダブル 1 杯 (60ml)

チューハイ 1 缶 (500ml)

焼酎コップ半杯 (90ml)



おつかれ  
さまでした!

## 別添資料 4

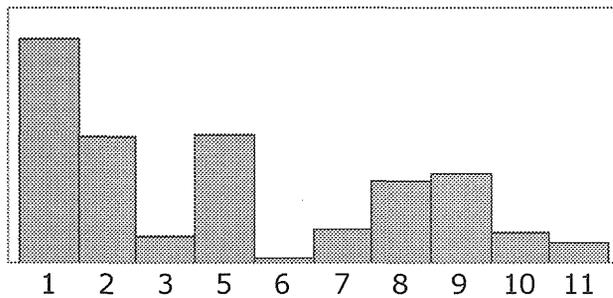
### 【調査票項目ごとの単純集計】

#### 1. アルコールに問題がある患者さんに関する調査 職員用

##### 調査実施施設

1. 神奈川県立精神医療センター (H26.12以降名称変更)
2. 国立病院機構 久里浜医療センター
3. 三重県立こころの医療センター
4. (欠番)
5. 兵庫県立光風病院
6. 尚生会 湊川病院
7. 幸地クリニック
8. 岡山県精神科医療センター
9. 信和会 高嶺病院
10. 国立病院機構 肥前精神医療センター
11. 国立病院機構 琉球病院

##### hospital code No.



##### 度数

水準	度数	割合
1	84	29.8%
2	47	16.7%
3	9	3.2%
5	48	17.0%
6	1	0.4%
7	12	4.3%
8	30	10.6%
9	33	11.7%
10	11	3.9%
11	7	2.5%
合計	282	100.0%

欠測値N 0

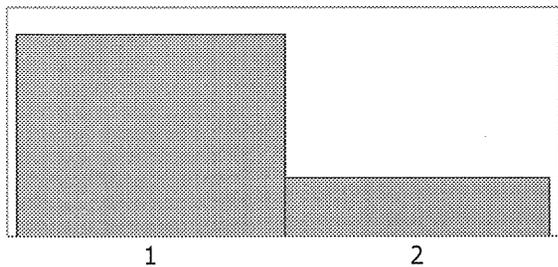
10 水準

基本属性

●性別

- 1.男性
- 2.女性

gender



度数

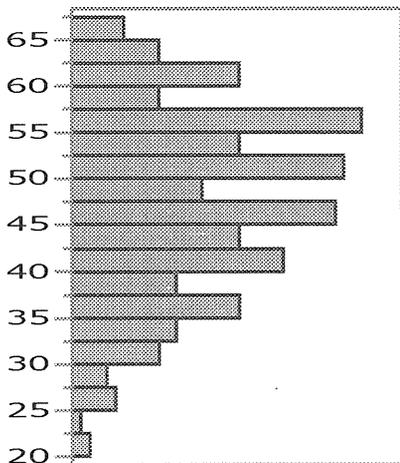
水準	度数	割合
1	219	77.9%
2	62	22.1%
合計	281	100.0%

欠測値N 1

2 水準

●年齢

age



分位点

100.0%	最大値	65
99.5%		65
97.5%		64
90.0%		60.8
75.0%	四分位点	55
50.0%	中央値	48
25.0%	四分位点	40
10.0%		33
2.5%		27
0.5%		21.41
0.0%	最小値	21

要約統計量

平均	47.4
標準偏差	9.97
N	281
欠測値 N	1

家族歴

●養育者

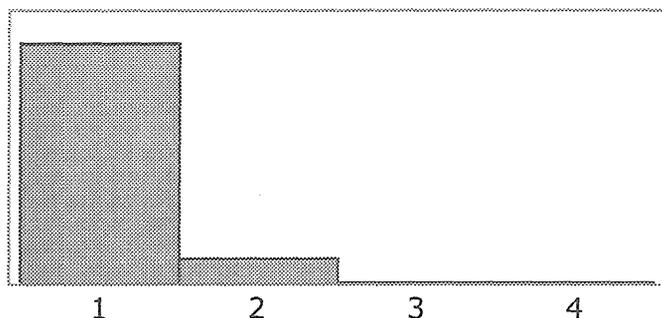
1.両親

2.ひとり親

3.その他親族

4.施設職員

nurture



度数

水準	度数	割合
1	241	90.6%
2	23	8.6%
3	1	0.4%
4	1	0.4%
合計	266	100.0%

欠測値N 16

4 水準

●婚姻歴

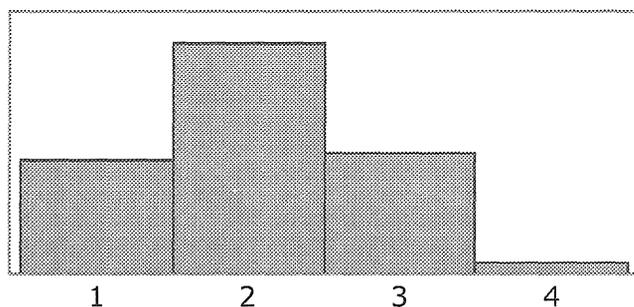
1.未婚

2.既婚

3.離婚

4.死別

marriage



度数

水準	度数	割合
1	66	23.9%
2	134	48.6%
3	70	25.4%
4	6	2.2%
合計	276	100.0%

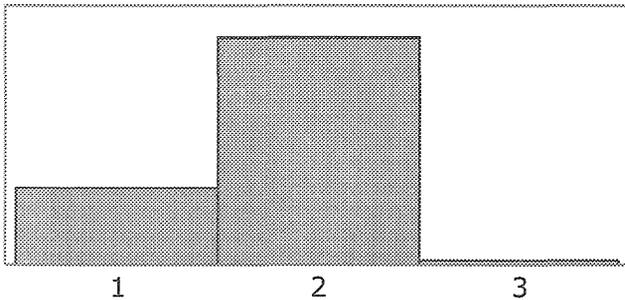
欠測値N 6

4 水準

生活歴

1. 単身                      2. 家族同居                      3. 施設                      4. 住所不定

residence



度数

水準	度数	割合
1	68	24.6%
2	206	74.6%
3	2	0.7%
合計	276	100.0%

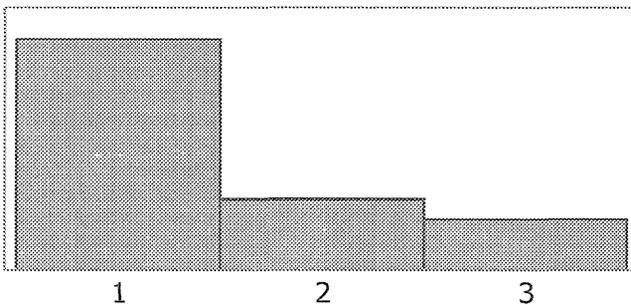
欠測値N 6

3 水準

● 経済状況

1. 自立                      2. 家族等からの支援                      3. 生活保護

economy



度数

水準	度数	割合
1	185	66.5%
2	55	19.8%
3	38	13.7%
合計	278	100.0%

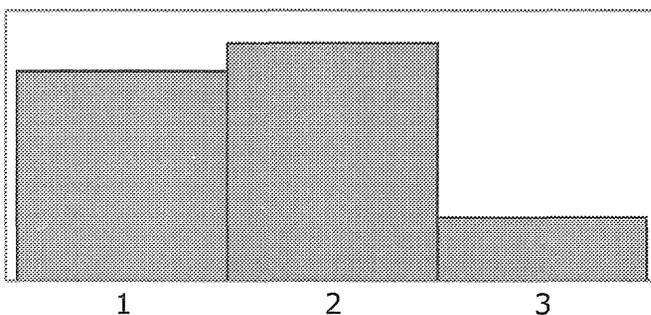
欠測値N 4

3 水準

● 就労状況

1. 無職                      2. 就労中                      3. 休職中

job



度数

水準	度数	割合
1	114	41.2%
2	129	46.6%
3	34	12.3%
合計	277	100.0%

欠測値N 5

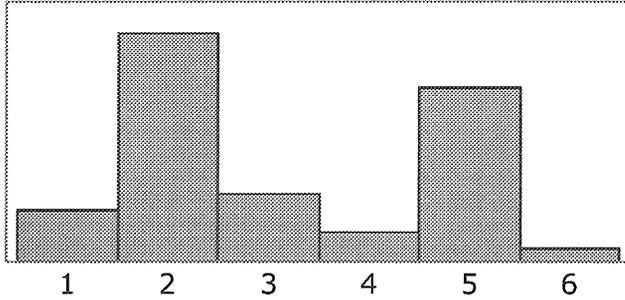
3 水準

教育歴

●最終学歴

- 1. 中学
- 2. 高校
- 3. 専門
- 4. 短大
- 5. 大学
- 6. 大学院

education 1



度数

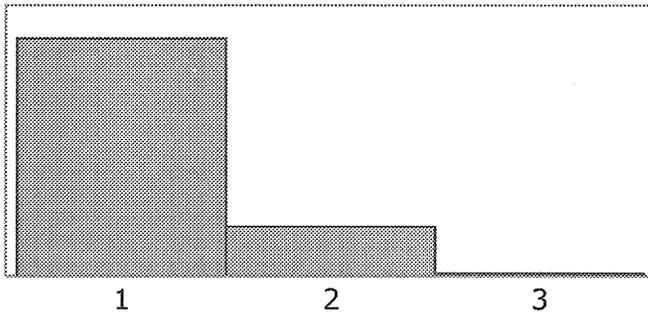
水準	度数	割合
1	25	9.1%
2	112	40.7%
3	33	12.0%
4	14	5.1%
5	85	30.9%
6	6	2.2%
合計	275	100.0%

欠測値N 7

6 水準

- 1. 卒業
- 2. 中退
- 3. 在学中

education 2



度数

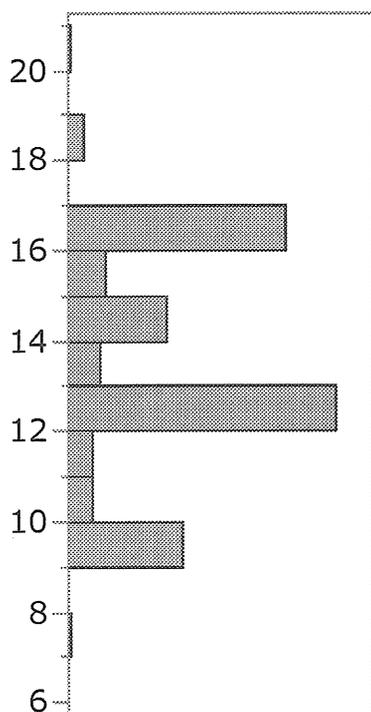
水準	度数	割合
1	225	83.0%
2	45	16.6%
3	1	0.4%
合計	271	100.0%

欠測値N 11

3 水準

●教育年数

term(Year)



分位点

100.0%	最大值	20
99.5%		19.29
97.5%		16.45
90.0%		16
75.0%	四分位点	16
50.0%	中央值	12
25.0%	四分位点	12
10.0%		9
2.5%		9
0.5%		7.71
0.0%	最小值	7

要約統計量

平均	13.1
標準偏差	2.52
N	270
欠測値 N	12

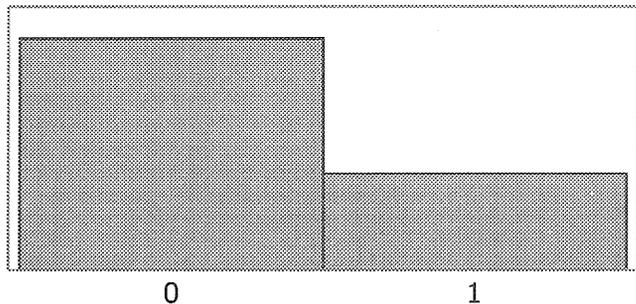
**既往歴**

●依存症での精神科受診歴

Q「これまでに依存症の治療のために精神科を受診したことがありますか？」

0.いいえ 1.はい

**dependence 1**



**度数**

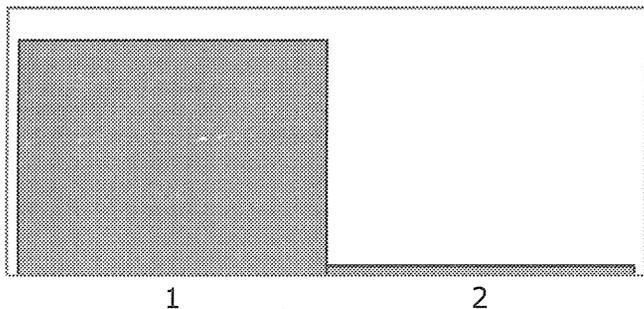
水準	度数	割合
0	193	71.0%
1	79	29.0%
合計	272	100.0%
欠測値N	10	

2 水準

◇「はい」の場合→

1. アルコール 2. 薬物 3. ギャンブル

**dependence 2**



**度数**

水準	度数	割合
1	78	97.5%
2	2	2.5%
合計	80	100.0%
欠測値N	202	

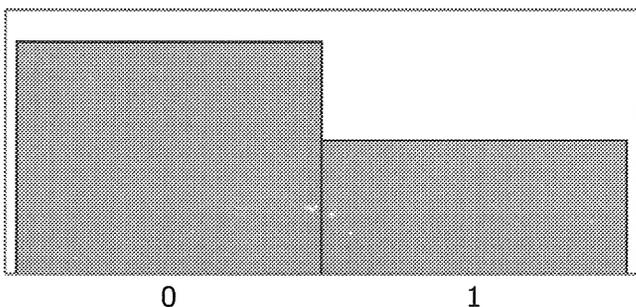
2 水準

●依存症以外の精神疾患

Q「これまでに依存症以外の病気で精神科の治療を受けたことがありますか？」

0.いいえ 1.はい

**psychiatry 1**



**度数**

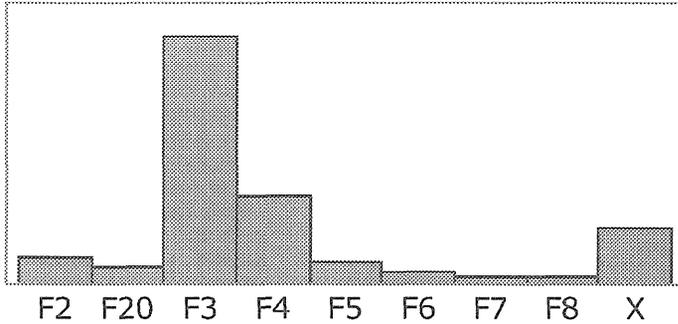
水準	度数	割合
0	167	63.5%
1	96	36.5%
合計	263	100.0%
欠測値N	19	

2 水準

上記の質問に「はい」と答えた場合、該当するすべてのカテゴリーに○をつけてください

F0 認知症      F2 統合失調症 F3 気分障害      F4 神経症性障害  
 F5 摂食障害      F6 パーソナリティ障害      F7 知的障害      F8 発達障害  
 F9 小児期及び青年期発症の行動及び情緒障害 病名不詳(聴取されず)

**psychiatry 2-1**



**度数**

水準	度数	割合
F2	5	5.2%
F20	3	3.1%
F3	51	53.1%
F4	18	18.8%
F5	4	4.2%
F6	2	2.1%
F7	1	1.0%
F8	1	1.0%
X	11	11.5%
合計	96	100.0%

欠測値N 186

9 水準

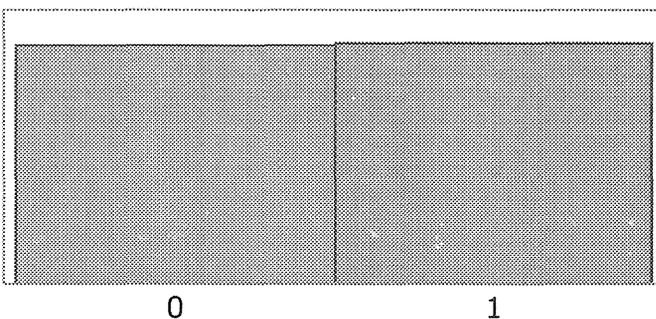
X は複数回答

●現在通院治療中の身体疾患（内科疾患に限る）

Q「現在通院治療を受けている体の病気（内科疾患：肝障害、糖尿病など）がありますか？」

0.いいえ      1.はい

**comobidity**



**度数**

水準	度数	割合
0	133	49.8%
1	134	50.2%
合計	267	100.0%

欠測値N 15

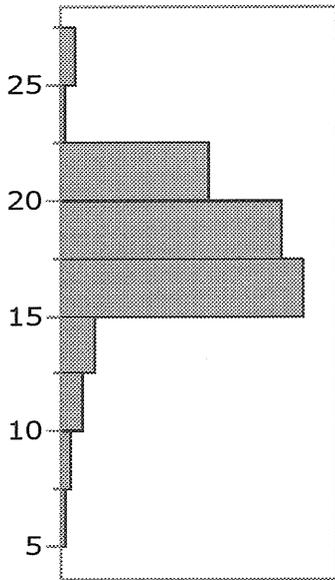
2 水準

飲酒歴

●初飲

Q「初めてお酒を飲んだのはいつ頃ですか？」

first drink



分位点

100.0%	最大値	27
99.5%		26.645
97.5%		24.225
90.0%		20
75.0%	四分位点	19
50.0%	中央値	18
25.0%	四分位点	16
10.0%		14.1
2.5%		9.775
0.5%		5.355
0.0%	最小値	5

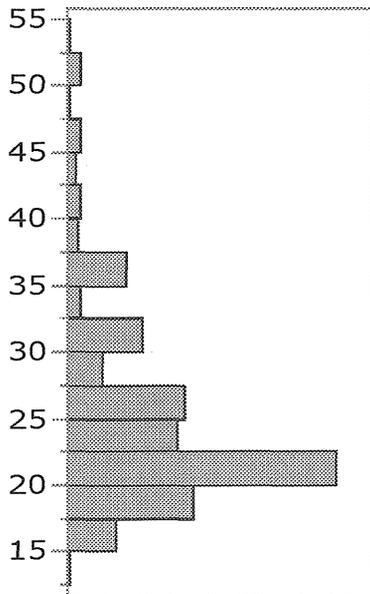
要約統計量

平均	17.3
標準偏差	3.05
N	270
欠測値 N	12

●習慣化

Q 「習慣的にお酒を飲む（晩酌する）ようになったのはいつ頃ですか？」

**habituation**



**分位点**

100.0%	最大値	53
99.5%		51.965
97.5%		46.825
90.0%		35
75.0%	四分位点	28
50.0%	中央値	23
25.0%	四分位点	20
10.0%		18
2.5%		16
0.5%		14.345
0.0%	最小値	14

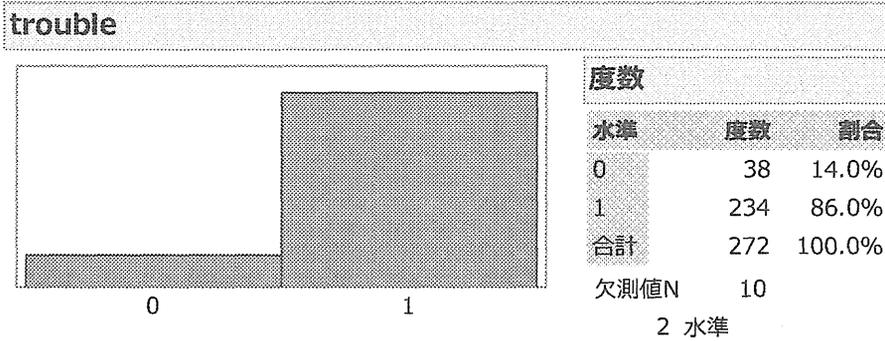
**要約統計量**

平均	24.9
標準偏差	7.53
N	268
欠測値 N	14

●お酒によるトラブル

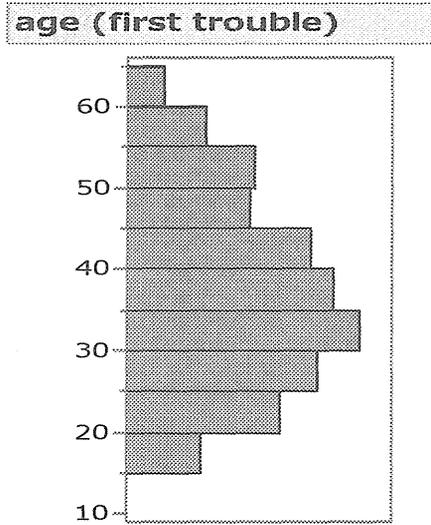
Q「お酒が原因で生活上のトラブル（家族や職場の同僚に注意される、救急車で運ばれるなど）が起きたことがありますか？」

0.いいえ 1.はい



上記の質問に「はい」と答えた場合、

Q「初めてトラブルが起きたのはいつ頃ですか？」



**分位点**

100.0%	最大値	63
99.5%		63
97.5%		60
90.0%		53
75.0%	四分位点	45
50.0%	中央値	35
25.0%	四分位点	27
10.0%		20
2.5%		16
0.5%		15.155
0.0%	最小値	15

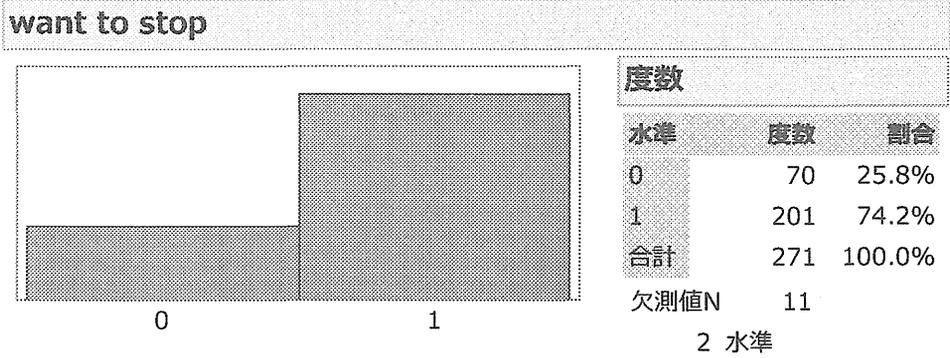
**要約統計量**

平均	36.2
標準偏差	11.6
N	230
欠測値 N	52

●メリットとデメリットの逆転

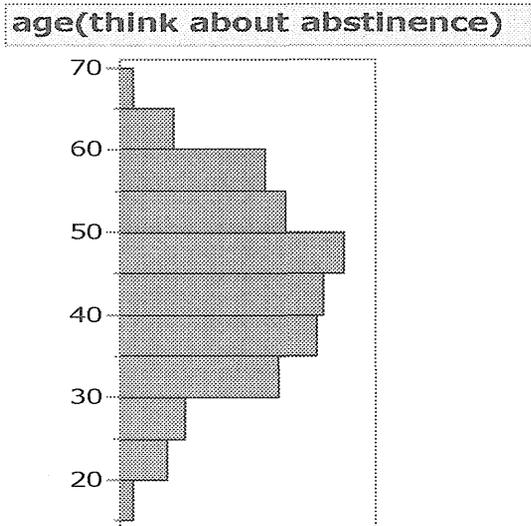
Q「もう、お酒をやめようと思うことはありましたか？」

0.いいえ 1.はい



上記の質問に「はい」と答えた場合、

Q「最初にそう思い始めたのはいつ頃ですか？」



**分位点**

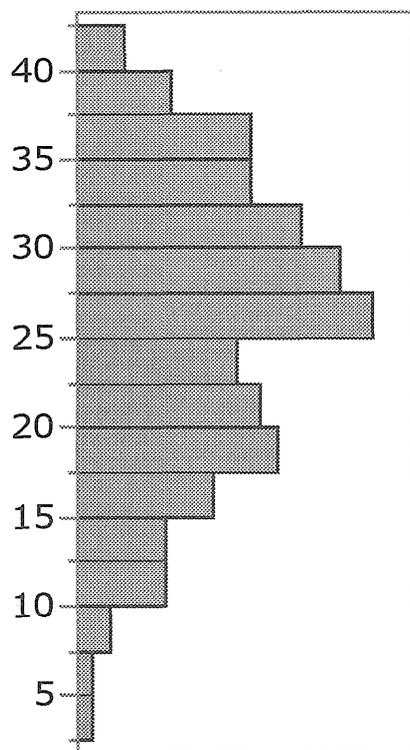
100.0%	最大値	65
99.5%		65
97.5%		62
90.0%		57
75.0%	四分位点	51
50.0%	中央値	43
25.0%	四分位点	35
10.0%		29.6
2.5%		20
0.5%		17
0.0%	最小値	17

**要約統計量**

平均	42.9
標準偏差	10.6
N	195
欠測値 N	87

●AUDIT スコア

**AUDITスコア**



**分位点**

100.0%	最大値	40
99.5%		40
97.5%		39.1
90.0%		36
75.0%	四分位点	32
50.0%	中央値	26
25.0%	四分位点	19
10.0%		14
2.5%		8.9
0.5%		3
0.0%	最小値	3

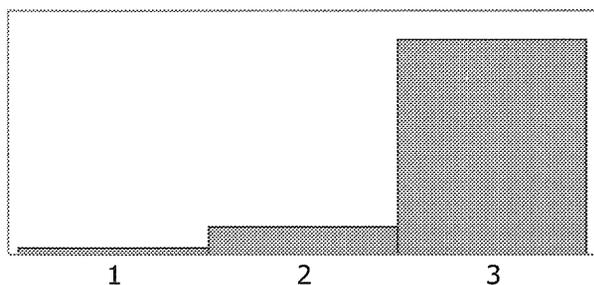
**要約統計量**

平均	25.5
標準偏差	8.21
N	275
欠測値 N	7

●AUDIT スコアをカテゴリー化した分布

水準1 (AUDIT:8 以下)、水準2 (15 以下)

**AUDITカテゴリー3段階**



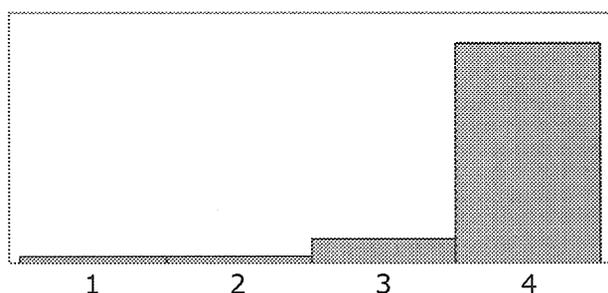
度数		
水準	度数	割合
1	6	2.2%
2	28	10.2%
3	241	87.6%
合計	275	100.0%

欠測値N 7

3 水準

水準1 (8 以下)、水準2 (10 以下)、水準3 (15 以下)

**AUDITカテゴリー4段階**



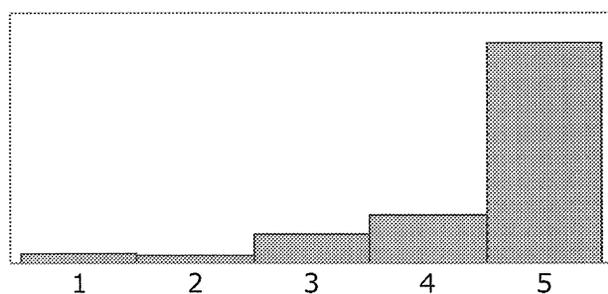
度数		
水準	度数	割合
1	6	2.2%
2	4	1.5%
3	24	8.7%
4	241	87.6%
合計	275	100.0%

欠測値N 7

4 水準

水準1 (8 以下)、水準2 (10 以下)、水準3 (15 以下)、水準4 (20 以下)

**AUDITカテゴリー5段階**



度数		
水準	度数	割合
1	6	2.2%
2	4	1.5%
3	24	8.7%
4	42	15.3%
5	199	72.4%
合計	275	100.0%

欠測値N 7

5 水準

→ 一般集団を対象とした閾値設定となっており、依存症をもつ人の閾値を置くことも今後検討要。  
 (\*AUDIT は有害使用のスクリーニングが主目的であり重症度分類に利用可能かは議論が必要)

●AUDIT 各項目の分布

一変量の分布

**AUDIT1**

度数

水準	度数	割合
1	1	0.4%
2	4	1.4%
3	16	5.7%
4	24	8.5%
5	236	84.0%
合計	281	100.0%

欠測値N 1

5 水準

**AUDIT2**

度数

水準	度数	割合
1	6	2.2%
2	36	12.9%
3	53	19.1%
4	60	21.6%
5	123	44.2%
合計	278	100.0%

欠測値N 4

5 水準

**AUDIT3**

度数

水準	度数	割合
1	16	5.7%
2	20	7.1%
3	18	6.4%
4	40	14.3%
5	186	66.4%
合計	280	100.0%

欠測値N 2

5 水準

**AUDIT4**

度数

水準	度数	割合
1	54	19.2%
2	26	9.3%
3	36	12.8%
4	47	16.7%
5	118	42.0%
合計	281	100.0%

欠測値N 1

5 水準

**AUDIT5**

度数

水準	度数	割合
1	85	30.4%
2	32	11.4%
3	38	13.6%
4	52	18.6%
5	73	26.1%
合計	280	100.0%

欠測値N 2

5 水準

**AUDIT6**

度数

水準	度数	割合
1	130	46.3%
2	26	9.3%
3	17	6.0%
4	51	18.1%
5	57	20.3%
合計	281	100.0%

欠測値N 1

5 水準

**AUDIT7**

度数

水準	度数	割合
1	67	24.0%
2	29	10.4%
3	51	18.3%
4	54	19.4%
5	78	28.0%
合計	279	100.0%

欠測値N 3

5 水準

**AUDIT8**

度数

水準	度数	割合
1	65	23.1%
2	53	18.9%
3	53	18.9%
4	61	21.7%
5	49	17.4%
合計	281	100.0%

欠測値N 1

5 水準

**AUDIT9**

度数

水準	度数	割合
1	125	44.6%
2	5	1.8%
3	48	17.1%
5	102	36.4%
合計	280	100.0%

欠測値N 2

4 水準

**AUDIT10**

度数

水準	度数	割合
1	9	3.2%
2	11	3.9%
3	14	5.0%
5	246	87.9%
合計	280	100.0%

欠測値N 2

4 水準

## 2. アルコールに問題がある患者さんに関する調査 患者さん用

### ●SOC 合計値

#### SOC合計

#### 分位点

100.0%	最大値	90
99.5%		89.29
97.5%		79.225
90.0%		70
75.0%	四分位点	61
50.0%	中央値	51.5
25.0%	四分位点	43
10.0%		34.1
2.5%		27.775
0.5%		16.71
0.0%	最小値	16

#### 要約統計量

平均	52
標準偏差	13.6
N	270
欠測値 N	12

→ 日本人一般集団の平均値である約 59（引用文献 33；日本公衛誌 2015;62(5)より 7 点ほど低い。

●被受容感、被拒絶感の合計値

**Soa 被受容感合計**

**分位点**

100.0%	最大値	40
99.5%		40
97.5%		37.075
90.0%		34
75.0%	四分位点	31
50.0%	中央値	27
25.0%	四分位点	24
10.0%		20
2.5%		14.925
0.5%		8.155
0.0%	最小値	7

**要約統計量**

平均	27
標準偏差	5.64
N	276
欠測値 N	6

**Soa 被拒絶感合計**

**分位点**

100.0%	最大値	37
99.5%		37
97.5%		35
90.0%		29
75.0%	四分位点	25
50.0%	中央値	21
25.0%	四分位点	17
10.0%		12
2.5%		8
0.5%		4.925
0.0%	最小値	3

**要約統計量**

平均	20.9
標準偏差	6.6
N	276
欠測値 N	6

→ 日本大学生数百名の平均は、被受容感が27~28、被拒絶感が16~20(引用文献34-37)。被受容感は大学生平均とほぼ同じであり、被拒絶感は標準上限程度であった。

●自分への信頼、他人への信頼、不信の合計値

一変量の分布

SOT 自己信頼合計

分位点		
100.0%	最大値	20
99.5%		20
97.5%		20
90.0%		18
75.0%	四分位点	16
50.0%	中央値	13
25.0%	四分位点	11
10.0%		8
2.5%		5
0.5%		5
0.0%	最小値	5

要約統計量

平均	13.1
標準偏差	3.68
N	276
欠測値 N	6

SOT 他者信頼合計

分位点		
100.0%	最大値	20
99.5%		20
97.5%		20
90.0%		19
75.0%	四分位点	17
50.0%	中央値	15
25.0%	四分位点	13
10.0%		10
2.5%		6.825
0.5%		5
0.0%	最小値	5

要約統計量

平均	14.7
標準偏差	3.47
N	272
欠測値 N	10

SOT 不信合計

分位点		
100.0%	最大値	32
99.5%		32
97.5%		31
90.0%		27
75.0%	四分位点	23
50.0%	中央値	19
25.0%	四分位点	14
10.0%		11
2.5%		8
0.5%		6.14
0.0%	最小値	5

要約統計量

平均	19
標準偏差	5.91
N	275
欠測値 N	7